

横浜市立洋光台第一小学校



学校だより

令和4年9月30日発行

令和4年度

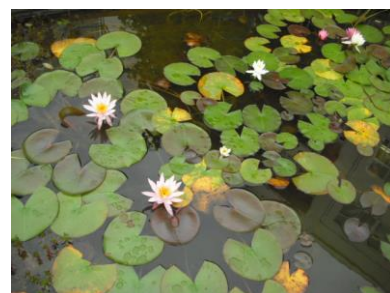


ひびきあい かがやく 洋一の子

副校長 澤田 圭美

早いもので、10月7日には、前後期分期式が行われます。子どもたちと前期を振り返り、自身の成長を確認し、認め、ほめるとともに、気持ちを新たに後期へのめあてを丁寧に引き出していきたいと思えます。本校では、三者面談にて「あゆみ」をお渡ししています。学校での様子を知っていただき、ぜひお子さんへの励ましをお願いいたします。

大変ご挨拶が遅れましたが、今年度、4月より副校長として着任いたしました澤田圭美と申します。昨年、コロナ禍のため1年延期とし規模を縮小してとのことでしたが、創立50周年記念式典・創立50周年を祝う会を開催したと伺っております。学校の歴史を調べてみますと、洋光台第一小学校は、まさに洋光台のまちとともに歩んできたきた学校であるということが分かりました。「洋光台」という地名には、この地で生活する人々にとっても海のように広々とした心で、太陽の光のようにあたたかみのある心で、明るいまちを築いていこうという願いが込められていることが分かりました。また、本校にある「青空洋一ガーデン」も、卒業生や歴代の職員の皆さんによってつくられ、その名前に子どもたちの願いが込められています。現在も日常的に手入れをし、学習や休み時間に子どもたちにとって大切な場所となっており歴史を感じさせてくれています。



さて、後期には、子どもたちが楽しみにしている校外学習や宿泊体験学習がたくさん予定されております。新型コロナウイルス感染拡大防止の対策をしっかりとった上での活動となりますが、実施できるよう計画をたてているところです。豊かな体験が子どもたちの学びにつながるよう支援してまいります。

先日、6年生が「働くを考えるワークショップ」を行いました。総合的な学習の一環として外部から講師をお招きしての授業です。講師の方の話にしっかりと耳を傾け取り組む6年生に、最高学年としての素晴らしい学びの姿を見た思いがしました。授業後に講師の方からは、「子どもたちはしっかりメリハリがつけられて、真剣に取り組んでくれていましたのでとても嬉しかったです。」とのお褒めの言葉もいただきました。そんな6年生の姿から他の学年のよい姿を想像することができます。

これからも学校教育目標「ひびきあい かがやく 洋一の子」を育てていくために、本校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。